TOSHIBA
Leading Innovation >>>

取扱説明書

東芝安全増防爆形LED灯器具

保存用

当社LED灯器具をご採用戴きましてありがとうございます。
この器具を正しくご使用いただくために、この説明書をお読みください。

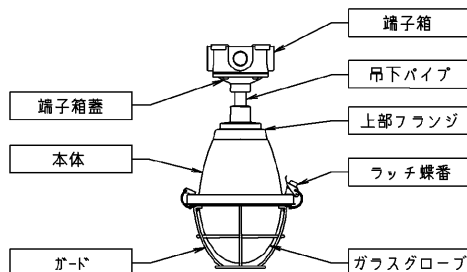
この説明書は工事が終わりましたら、この器具をお使いになるお客様にお渡し下さい。

器具の性能

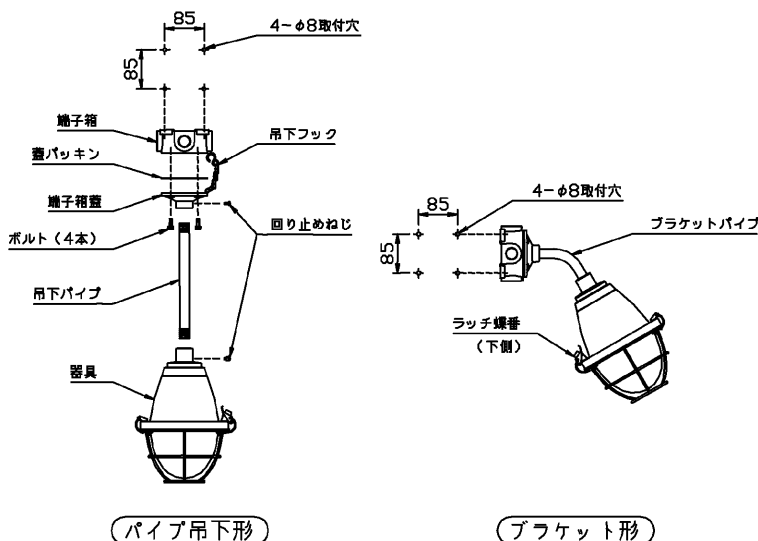
1） 対象器具は下記の通りです。

LEDQ-10861SEC-LS9	LEDQ-10861SEP-LS9	LEDQ-10861SEB-LS9	LEDQ-10861SET-LS9
LEDQ-10821SEC-LS9	LEDQ-10821SEP-LS9	LEDQ-10821SEB-LS9	LEDQ-10821SET-LS9

2） 器具の防爆性能は、ed3aG4です。
3） ZONE2（第二類危険箇所）の水素ガスが発生する危険場所においても使用できます。
4） 器具のIEC保護等級は、IP65です。
5） 定格入力電圧は、AC100～220V 50／60HzまたはDC100～110Vです。

器具構成部品名称

器具の取付方法

【パイプ吊下形・ブラケット形】

① 端子箱蓋の4本のボルトをゆるめ、端子箱蓋を端子箱から外してください。
② 端子箱を取付面に強固に取付けてください。
③ 器具の電源線とアース線を吊下パイプに通し、器具に最後までねじ込んだ後に、端子箱蓋を最後までねじ込んでください。
④ 器具と端子箱蓋の回り止めねじを締め付けた後、器具が回らないことを確認してください。
⑤ 器具を持ち上げて、吊下フックを端子箱に引掛け、電源線とアース線の結線作業及び絶縁処理を行ってください。
⑥ 吊下フックを外し、電源線とアース線、吊下フックを端子箱内に収納して、ボルト4本で端子箱蓋を締め付けてください。

【端子箱内蔵形器具】

① 灯具から出ている電源ケーブルを既設吊下パイプ 及び 接続箱に通し、灯具に取付けて下さい。

② 既設接続箱内で電源接続を行って下さい。アースは、黒線です。

③ 水のかかる場所で使用される場合は、灯具と既設吊下パイプの接合部に防水処理を施して下さい。

端子箱への引込み方法の注意事

① 星和電機㈱製のケーブルグランドを使用願います。

② 金属管配線の場合は、端子箱の近傍に必ずシーリングフィッチングを設けてください。

注 意 事 項

1. 器具のねじ嵌合、回り止め等は、完全に締め付けられているかどうか確認してください。
2. 屋外用としてご使用になる場合は、吊下げパイプの挿入部 および その回り止めネジ部や、電線管ねじ込み部との勘合部から雨水が浸水しないよう、防水処理を施してください。
3. 器具の設置に際し、器具と外部導線との接続は、必ず指定箇所内で行い、必要な箇所以外は、開けないでください。
4. ラッチ蝶番（ガラスグローブ）は開けないでください。LED 光源等の内蔵部品は高温となります。又、故障・点灯不良の原因となりますので LED 光源には触らないでください。
5. 器具は、周囲温度 0℃～40℃の範囲でご使用ください。
6. 電源電圧変動は、定格電圧の±6%以内でご使用ください。
7. 本器具のご使用については、器具に表示されている防爆構造範囲内でご使用ください。
8. 使用しないハブはプラグにより必ず密栓しておいてください。
9. 保守・点検の際は、必ず電源を切ってください。
10. 直射日光の当たる状態で点灯しないでください。短寿命の原因となります。
11. 器具の近くでラジオや TV 及び赤外線方式のワイヤレスリモコンを使用しないでください。雑音が入ったり誤動作する恐れがあります。
12. 白色 LED の特性上、個々の LED により発光色や明るさにバラツキがある場合があります。また、経年によるそれらの減衰率にもバラツキがありますのでご了承ください。
13. LED 光源及び電源装置の交換はできません。
14. 器具の取付けは、取扱説明書に従ってください。従わないと落下、火災の原因となります。
15. ガードを持って器具を持ち運びしないで下さい。
16. 器具を清掃する場合は、水または中性洗剤用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。
17. 高温、低温、高湿、強風、振動が激しい場所、塩害の激しい場所、粉じんの多い場所、腐食性ガスの発生する場所等の特殊環境に設置される場合は適切な処置が必要です。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は
お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター
0120-66-1048 (通話料：無料)
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)
FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社 施設・屋外照明部 〒140-8660 東京都品川区南品川 2-2-13（南品川 JN ビル） TEL(03)5479-1071 FAX(03)5479-3393

0160003A

安全上の注意

保存用

・ご使用の前にこの「安全上の注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
・お読みになったあとは、この「安全上の注意」と「取扱説明書」を必ず使用者へお渡しください。
・お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示の意味は次のようになっています。

 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

必ず指示を守ること	必ず電源を切ること	分解、改造禁止	水場での使用禁止	発火注意
必ずアースを取付けること	禁止事項	接触禁止	注意事項	

⚠ 警　告

- ガス、蒸気または粉じん危険場所でお使いになる器具は、それぞれの危険場所に適合した防爆形器具を使用してください。不適合の器具をつかいますと、爆発・火災の原因となります。
- 器具の周囲温度は取扱説明書にしたがって使用温度範囲でお使いください。特に、周囲温度が高い雰囲気で使用されると、早期不点・故障が発生しやすくなります。また、爆発・火災の原因となります。
- 器具の取付に方向性があるものは、本体表示、取扱説明書にしたがって正しい方向に取付けてください。指定以外の取付けを行うと爆発・火災・感電の原因となります。
- 電源接続は、接続箇所を圧着端子等により確実に接続し絶縁処理を行ってください。接続および絶縁処理が不完全な場合は、接触不良により爆発・火災・感電の原因となります。
- アース工事は、電気設備技術基準、工場電気設備防爆指針2006、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、爆発・火災・感電の原因となります。
- 器具を改造・分解しないでください。落下・爆発・火災・感電の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、器具のスキマにものをいれたりしないでください。燃えやすいもので覆ったり、かぶせたり、異物をいれた場合は、爆発・火災の原因となります。
- 電源線の器具へ引き込みや配線の際には、電気設備技術基準、工場電気設備防爆指針2006、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって確実に行ってください。引き込み方法が誤っていたり、防水処理が不完全な場合は爆発、火災・感電の原因になります。
- 清掃ではずした箇所は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。不完全に取付けると、爆発や落下によりけが・物損の原因になります。
- 前面ガラス、ガラスグローブなどのLED光源保護カバーは開けないでください。故障・点灯不良の原因となりますのでLED光源には触れないでください。
- 万が一、煙がでたり、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、爆発・火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、異常状態がおさまったのを確認後、工事店等に修理を依頼してください。

⚠ 警　告

	塩酸および塩素ガス等、特に腐食性ガスの強い雰囲気で使用しないでください。 腐食性ガス等の雰囲気でお使いになると腐食し落下・けがの原因となります。
	器具の取付は、器具質量に耐える所に取扱説明書にしたがって確実に行ってください。 取付に不備があると器具の落下・感電・けがの原因となります。

⚠ 注　意

	屋外用の表示がある器具以外は屋外、湿気、水気のあるところで使用しないでください。 屋外、湿気、水気のあるところで使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
	銘板に表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 破損・火災・感電の原因になることがあります。
	使用地域の周波数(5 0ヘルツまたは6 0ヘルツ)以外のものを使用しないでください。 間違って使用すると、火災の原因になることがあります。
	器具の取付け工事は、必ず有資格者が行ってください。 一般の方の取付けは、法律で禁止されています。
	LED光源およびその周辺をさわらないでください。 光源および光源周辺が過熱しており、やけどの原因となることがあります。
	明るく安全に使用していただくために、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって、保守担当者による定期点検を行ってください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店等専門家に修理を依頼してください。
	照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。 安全と省エネのために点検・交換おすすめします。 LEDモジュールの設計寿命は40000時間です。(照明器具の寿命とは異なります) ※使用条件は周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。 点検せずに長時間使い続けると、まれに、爆発、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。